

## 『国際地域経済研究』第20号の刊行にあたって

附属経済研究所長 岡野衛士

名古屋市立大学大学院経済学研究科附属経済研究所年報『国際地域経済研究』は2000年3月の創刊以来、今回で20号目の刊行を迎えました。本号では2つの論文を所収しました。

1 本目の「自動車部品の知識特性に関する国際比較分析」では世界の各地域で生産・供給されている自動車部品の知識特性をネットワーク分析の手法を応用した複雑性指標によって定量的に明らかにされています。

2 本目の「愛知県産業連関表のGTAPデータベースへの応用」では、愛知県産業連関表を応用することにより、世界経済の俯瞰図であるGTAPデータベースに収録されている日本のデータを愛知県と其他都道府県とにデータを分割する方法およびその応用可能性について論じられています。

なお、毎年開催されている公開シンポジウムは新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いやむを得ず開催を断念しました。大変残念ではありましたが事情を斟酌くだされば幸いです。

今後も経済研究所の活動におきまして、皆様のご支援、ご協力をいただけますようよろしくお願い申し上げます。